

2025 年定時社員総会を開催

2025 年 6 月 10 日

CODA は 6 月 10 日、2025 年定時社員総会を開催し、2024 年度事業報告を行い、理事 12 名（2 名新任）・監事 2 名の役員選任や 2025 年度事業計画などが承認されました。

また、総会後の理事会において代表理事の選定について諮り、吉村文雄(東映株式会社・代表取締役社長)、後藤健郎(一般社団法人日本映像ソフト協会・会長)が選定されました。

資料 1 CODA 役員変更 [\[PDF\]](#)

資料 2 2024 年度事業報告 [\[PDF\]](#)

資料 3 2025 年度事業計画 [\[PDF\]](#)



定時社員総会の様子

CODA について

CODA（一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構）は、2002年に日本コンテンツの海外展開の促進と海賊版対策を目的として、経済産業省と文化庁の呼びかけで設立されました。音楽、映画、アニメ、放送番組、ゲーム、出版などの日本が誇るコンテンツは、日本の国際プレゼンス向上や経済成長の一翼を担っています。デジタル技術の普及が進む今日、巧妙化する著作権侵害から日本のコンテンツ産業を守り、その発展を図ることが一層重要になっています。その中で CODA は、国内外の関係政府機関、団体、企業と叡知を結集し、権利侵害への直接的、間接的な対策や広報啓発活動などに取り組むことで、オンラインを含めた海賊版の抑止や摘発に貢献しています。具体的な事業内容は <https://coda->



cj.jp/activity/から。